

令和8年毒物劇物取扱者試験問題
法 規

- 1 次の文章は、毒物及び劇物取締法の条文の一部である。()に当てはまる正しい語句を下欄から選び、そのローマ字を法規・基礎化学試験用紙の問題番号1から5の解答欄にマークしなさい。

第十五条 毒物劇物営業者は、毒物又は劇物を次に掲げる者に交付してはならない。

- 一 (問題1) **b. 十八歳未満**の者
 - 二 心身の障害により毒物又は劇物による保健衛生上の危害の防止の措置を適正に行うことができない者として厚生労働省令で定めるもの
 - 三 麻薬、大麻、(問題2) **a. あへん**又は覚せい剤の中毒者
- 2 毒物劇物営業者は、厚生労働省令の定めるところにより、その交付を受ける者の氏名及び(問題3) **a. 住所**を確認した後でなければ、第三条の四に規定する政令で定める物を交付してはならない。
- 3 毒物劇物営業者は、(問題4) **d. 帳簿**を備え、前項の確認をしたときは、厚生労働省令の定めるところにより、その確認に関する事項を記載しなければならない。
- 4 毒物劇物営業者は、前項の(問題4) **d. 帳簿**を、最終の記載をした日から(問題5) **b. 五年間**、保存しなければならない。

【下欄】

(問題 1)	a 十五歳 満	b 十八歳 満	c 七十歳 上	d 七十五歳以
(問題 2)	a あへん	b 危険ドラッグ	c シンナー	d 上向精神薬
(問題 3)	a 住所	b 連絡先	c 使用目	d 本籍
(問題 4)	a 台帳	b 個票	c 伝票	d 帳簿
(問題 5)	a 十年間	b 五年間	c 三年間	d 一年

2 次の文章は、毒物及び劇物取締法の条文の一部である。()に当てはまる正しい語句を下欄から選び、そのローマ字を法規・基礎化学試験用紙の問題番号6から 10 の解答欄にマークしなさい。

第十二条 毒物劇物営業者及び特定毒物研究者は、毒物又は劇物の容器及び被包に、
「(問題6)c. 医薬用外」の文字及び毒物については(問題7)c. 赤地に白色をもつて「毒物」
の文字、劇物については
(問題8)d. 白地に赤色をもつて「劇物」の文字を表示しなければならない。

2 毒物劇物営業者は、その容器及び被包に、左に掲げる事項を表示しなければ、毒物又は劇物を販売し、又は授与してはならない。

一 毒物又は劇物の名称

二 毒物又は劇物の(問題9)d. 成分及び(問題10)c. その含量

三 厚生労働省令で定める毒物又は劇物については、それぞれ厚生労働省令で定めるその解毒剤の名称

四 毒物又は劇物の取扱及び使用上特に必要と認めて、厚生労働省令で定める事項

3 毒物劇物営業者及び特定毒物研究者は、毒物又は劇物を貯蔵し、又は陳列する場所に、「(問題6)c. 医薬用外」の文字及び毒物については「毒物」、劇物については「劇物」の文字を表示しなければならない。

【下欄】

(問題 6)	a 指定	b 取扱注	c 医薬用外	d 危険
(問題 7)	a 白地に 色	b 黒地に 色	c 赤地に 色	d 白地に赤色
(問題 8)	a 白地に 色	b 黒地に 色	c 赤地に 色	d 白地に赤色
(問題 9)	a 化学式	b 製造元	c 使用期	d 成分
(問題 10)	a 廃棄方	b 質量数	c その含	d 製造責任者

3 次の文章で正しいものには[a]を、誤っているものには[b]を、法規・基礎化学試験用紙の
問題番号 11 から 20 の解答欄にマークしなさい。

- (問題 11) 毒物劇物営業者及び特定毒物研究者は、その取扱いに係る毒物又は劇物が盗難にあい、又は紛失したときは、7日以内に(直ちに)、その旨を警察署に届け出なければならない。b
- (問題 12) 毒物又は劇物の販売業の店舗において、毒物又は劇物を貯蔵する場所が性質上かぎをかけることができないものであるときは、その周囲に、堅固なさくを設ける必要がある。a
- (問題 13) 毒物劇物取扱者試験の合格者は、合格した都道府県のみで(全国どこでも)毒物劇物取扱責任者になることができる。b
- (問題 14) 20(18)歳未満の者は毒物劇物取扱責任者となることができない。b
- (問題 15) 毒物劇物営業者は、毒物又は劇物を直接に取扱わない場合は、店舗ごとに毒物劇物取扱責任者を置く必要はない。a
- (問題 16) 毒物劇物営業者は、毒物劇物取扱責任者を変更したときは、変更後 10(30)日以内に、その毒物劇物取扱責任者の氏名を届け出なければならない。b
- (問題 17) 毒物劇物営業者が個人経営から法人経営になる場合は、新たに登録を受けなければならない。a
- (問題 18) シアン化水素及び硫酸は、いずれも劇物である(シアン化水素は毒物、硫酸は劇物である)。b
- (問題 19) 「特定毒物」は、すべて毒物である。a
- (問題 20) 毒物劇物営業者が、毒物又は劇物を毒物劇物営業者以外の者に販売し、又は授与する場合、毒物又は劇物の譲渡手続に係る書面には、譲受人の押印又は署名が必要である。a

4 次の文章は、毒物及び劇物取締法の条文の一部である。()に当てはまる正しい字句を下欄から選び、そのローマ字を法規・基礎化学試験用紙の問題番号 21 から 25 の解答欄にマークしなさい。

第三条の三 興奮、幻覚又は(問題21)**b. 麻酔**の作用を有する毒物又は劇物(これらを含む。)であつて政令で定めるものは、みだりに摂取し、若しくは(問題22)**a. 吸入**し、又はこれらの目的で(問題23)**d. 所持**してはならない。

第四条 1～2 省略

3 製造業又は輸入業の登録は、(問題24)**b. 五年**ごとに、販売業の登録は、(問題25)**c. 六年**ごとに、更新を受けなければ、その効力を失う。

【下欄】

(問題 21)	a 昏睡	b 麻酔	c 麻痺	d 痙攣
(問題 22)	a 吸入	b 注射	c 塗布	d 噴霧
(問題 23)	a 販売	b 製造	c 譲渡	d 所持
(問題 24)	a 三年	b 五年	c 六年	d 十年
(問題 25)	a 三年	b 五年	c 六年	d 十年

令和8年毒物劇物取扱者試験問題
基礎化学

1 次の文章で正しいものには[a]を、誤っているものには[b]を、法規・基礎化学試験用紙の問題番号 26 から 35 の解答欄にマークしなさい。

- (問題 26) 一定物質量の気体の体積は、圧力に反比例し、絶対温度に比例する。これをボイル・シャルルの法則という。**a**
- (問題 27) メタンは、常温、常圧で空気より軽い気体である。**a**
- (問題 28) Cl_2 の非共有電子対は4(**6[Cl原子1個につき非共有電子対3組×2]**)組である。**b**
- (問題 29) Al の電子配置は、K 殻に2個、L 殻に8個、M 殻に3個である。**a**
- (問題 30) CaCO_3 の下線部の酸化数は、+3(**+2[CaCO3中のCaはCa2+]**)である。**b**
- (問題 31) 酸素とオゾンは、互いに同素体である。**a**
- (問題 32) 窒素(N_2)は三重結合をもつ分子である。**a**
- (問題 33) エチレンは、芳香族(**鎖式[脂肪族]**)炭化水素である。**b**
- (問題 34) pH 2の塩酸を純水で薄めて 10 分の1の濃度にしたときの溶液のpH は、2(**3[10倍希釈でpHは約+1変化]**)である。**b**
- (問題 35) 水酸化ナトリウムには潮解性があるが、水酸化カリウムには潮解性**はな(もある)**
い。b

2 次の化学式の名称を下欄から選び、そのローマ字を法規・基礎化学試験用紙の問題番号 36 から 40 の解答欄にマークしなさい。

- | | | |
|--|--|--|
| (問題 36) $\text{CH}_3\text{OH} \rightarrow$ d. メタノール | (問題 37) $\text{CH}_3\text{COOH} \rightarrow$ b. 酢酸 | (問題 38) $\text{CH}_3\text{CHO} \rightarrow$ a. アセトアルデヒド |
| (問題 39) $\text{C}_2\text{H}_5\text{OC}_2\text{H}_5 \rightarrow$ c. ジエチルエーテル | (問題 40) $\text{C}_6\text{H}_5\text{COOH} \rightarrow$ e. 安息香酸 | |

【下欄】

a アセトアルデヒド	b 酢酸	c ジエチルエーテル
d メタノール	e 安息香酸	

3 次の()内に当てはまる最も適当な語句を下欄から選び、そのローマ字を法規・基礎化学試験用紙の問題番号 41 から 45 の解答欄にマークしなさい。

原子から(問題 41)**a. 最外殻**の電子を1個取り去って、1価の陽イオンにするのに必要なエネルギーを(問題 42)**b. イオン化エネルギー**といい、一般に(問題 42)**b. イオン化エネルギー**が(問題 43)**b. 小さい**原子ほど陽イオンになりやすい。また、原子が1個の電子を受け取って、1価の陰イオンになるときに放出するエネルギーを(問題 44)**a. 電子親和力**といい、一般に(問題 44)**a. 電子親和力**が(問題 45)**a. 大きい**原子ほど陰イオンになりやすい。

【下欄】

(問題 41)	a	最外殻	b	最内殻
(問題 42)	a	電子親和力	b	イオン化エネルギー
(問題 43)	a	大きい	b	小さい
(問題 44)	a	電子親和力	b	イオン化エネルギー
(問題 45)	a	大きい	b	小さい

4 次の問題について、()内にあてはまる数値を下欄から選び、そのローマ字を法規・基礎化学試験用紙の問題番号 46 から 50 の解答欄にマークしなさい。

(1) 0.5 mol/L(**mol**) の水の質量は、(問題 46)**c.**

9.0($0.5\text{mol} \times 18\text{g/mol} = 9.0\text{g}$) gである。ただし、
原子量は $\text{H}=1$ 、 $\text{O}=16$ とする。

(2) 0.05%を百万分率に換算した場合、(問題 47)**d. 500**($0.05\% = 0.0005 = 500\text{ppm}$) ppm となる。

(3) 重量パーセント濃度 2.0%の塩化ナトリウム水溶液 200gを作るときに必要な塩化ナトリウムは(問題 48)**b. 4**($200\text{g} \times 0.02 = 4\text{g}$) gである。

(4) 0.25mol/L の硫酸 8.0mL を完全に中和するには、0.40mol/L の水酸化ナトリウム水溶液(問題 49)**d. 10**($0.25 \times 2 \times 8 = 0.4 \times X$ $X=10$) mL が必要である。

(5) エタノール($\text{C}_2\text{H}_5\text{OH}$)を完全燃焼させたところ、88gの二酸化炭素(CO_2)が生成した。

このとき燃焼したエタノールの質量は(問題 50)**b. 46**(CO_2 2mol $\rightarrow$ エタノール 1mol $\times 46\text{g/mol} = 46\text{g}$) gである。 $\text{C}_2\text{H}_5\text{OH} + 3\text{O}_2 \rightarrow 2\text{CO}_2 + 3\text{H}_2\text{O}$

ただし、原子量は $\text{H}=1$ 、 $\text{C}=12$ 、 $\text{O}=16$ とする。

【下欄】

(問題 46)	a	0.9	b	8.5	c	9.0	d	18.0
(問題 47)	a	0.5	b	5	c	50	d	500
(問題 48)	a	2	b	4	c	20	d	40
(問題 49)	a	2.5	b	5	c	7.5	d	10
(問題 50)	a	23	b	46	c	69	d	92

令和8年毒物劇物取扱者試験問題
一般薬物

全体に問題のレベルが高い

- 1 次の表に挙げる物質の、「性状」についてはA欄から、「用途」についてはB欄から最も適当なものを選び、その番号を薬物・実地答案用紙の問題番号1から10の解答欄にマークしなさい。

物 質 名	性 状	用 途
硫化ナトリウム	(問題 1)4	(問題 6)1
酸化コバルト(Ⅱ)	(問題 2)5	(問題 7)5
トリブチルアミン	(問題 3)3	(問題 8)2
五酸化バナジウム	(問題 4)1	(問題 9)3
二酸化アルミニウムナトリウム	(問題 5)2	(問題 10)4

【A欄】(性状)

- 1 赤～赤褐色の結晶。アルコールに不溶、水に難溶で、酸、アルカリに可溶。
五酸化バナジウム
- 2 斜方晶系、白色の吸湿性粉末又は粒状塊。水に溶け、アルコールに不溶。水溶液は強塩基性。アンモニウム塩と反応すると火災の危険性あり。二酸化アルミニウムナトリウム
- 3 無色から黄色の吸湿性液体。エタノール、エーテルに可溶。トリブチルアミン
- 4 特徴的な臭気のある白～黄色の吸湿性結晶。燃焼及び酸、水との接触により分解し、有毒で腐食性の気体を生成し、火災の危険性を増大させる。硫化ナトリウム
- 5 黒～緑色の結晶あるいは粉末。水に不溶、酸化剤に可溶。過酸化水素と反応。酸化コバルト(Ⅱ)

【B欄】(用途)

- 1 皮革の脱毛剤、鋼の浮遊選鉱剤硫化ナトリウム
- 2 防錆剤、腐食防止剤、医薬品や農薬原料トリブチルアミン
- 3 顔料、塗料、蓄電池、触媒、蛍光体五酸化バナジウム
- 4 土壌硬化剤、セメント混合剤二酸化アルミニウムナトリウム
- 5 電子材料、ホーロー下びき酸化コバルト(Ⅱ)

2 次の薬物の人体に対する作用や中毒症状等について、最も適当なものを下欄から選び、その番号を薬物・実地答案用紙の問題番号 11 から 15 の解答欄にマークしなさい。

(問題 11) アクリル酸

(問題 12) 2 ニコチン

(問題 13) N-ブチルピロリジン

(問題 14) 4 トルイジン

(問題 15) 1 ジメチル-4-メチルメルカプト-3-メチルフェニルチオホスフェイト
(別名 フェンチオン)

【下欄】

- 1 中枢神経系のアセチルコリンエステラーゼ活性を阻害し、吸収した場合、頭痛、めまい、嘔吐、多汗等の症状を呈し、重篤な場合には、縮瞳、意識混濁、全身痙攣等を起こすことがある。フェンチオン
- 2 神経毒であり、急性中毒では、よだれ、嘔気、嘔吐があり、ついで脈拍緩徐不整となり、発汗、瞳孔縮小、意識喪失、呼吸困難、痙攣をきたす。ニコチン
- 3 主な中毒症状は著明な中枢興奮であり、その中毒経過は極めて早い。皮膚に触れるとアルカリ同様の腐食、火傷等の症状を呈する。N-ブチルピロリジン
- 4 吸入すると皮膚や粘膜が青黒くなる、頭痛、めまい、眠気が起こる。重症の場合は、昏睡、意識不明となる。トルイジン
- 5 鼻、のど、気管支等の粘膜を刺激し、炎症を起こす。また、倦怠感、頭痛、めまい、嘔気等の症状を起こす。重症の場合は、肺水腫を起こし、呼吸困難を起こすことがある。アクリル酸

- 3 次の物質の貯蔵方法として最も適当なものを下欄から選び、その番号を薬物・実地答案用紙の問題番号 16 から 20 の解答欄にマークしなさい。

(問題 16) 4 塩素酸ナトリウム

(問題 17) 5 ロテノン

(問題 18) 1 三酸化二砒^ひ素

(問題 19) 3 カリウム

(問題 20) 2 トリクロル酢酸

【下欄】

1. 少量であればガラス瓶で密栓、多量であれば木樽に入れ貯蔵する。三酸化二砒素

2 空気中で吸湿するので、密栓して乾燥した冷暗所に保管する。トリクロル酢酸

3 空気中にそのまま保存することはできないため、石油、鉱油中に保管する。しかし、石油も酸素を吸収するため、長時間経過すると、表面に酸化物の白い皮を生じる。水分の混入、火気を避け貯蔵する。カリウム

4 可燃性の物質とは離し、また金属容器は避けて、乾燥している冷暗所に密栓して保管する。

塩素酸ナトリウム

5 酸素によって分解し、殺虫効果を失うので、空気と光を遮断して保管する。

ロテノン

4 次の物質について、特定毒物に該当するものは[1]を、毒物に該当するものであって特定毒物に該当しないものは[2]を、劇物に該当するものは[3]を、毒物にも劇物にも該当しないものは[4]を、薬物・実地答案用紙の問題番号 21 から 30 の解答欄にマークしなさい。なお、物質は、すべて原体であるものとする。

(問題 21) 3 水素化アンチモン 劇物

(問題 22) 3 ヘキサメチレンジイソシアナート 劇物

(問題 23) 2 ジエチルパラジメチルアミノスルホニルフェニルチオホスフェイト 特定毒物に該当しない

(問題 24) 4 四酸化二アンチモン 毒物にも劇物にも該当しない

(問題 25) 1 モノフルオール酢酸アミド 特定毒物

(問題 26) 3 亜硝酸イソブチル 劇物

(問題 27) 4 1-(3-クロロ-4,5,6,7-テトラヒドロピラゾロ[1,5-a]ピリジン-2-イル)-5-[(シクロプロピルメチル)アミノ]-1H-ピラゾール-4-カルボニトリル(別名 シクロピラニル) 毒物にも劇物にも該当しない

(問題 28) 1 ジエチルパラニトロフェニルチオホスフェイト(別名 パラチオン) 特定毒物

(問題 29) 2 亜硝酸ブチル 特定毒物に該当しない

(問題 30) 3 ジメチルエチルメルカプトエチルジチオホスフェイト(別名 チオメトン) 劇物

5 次の物質の化学式及びそれぞれの物質を含有する製剤が劇物から除外される濃度について、正しいものは[1]を、誤っているものは[2]を、薬物・実地答案用紙の問題番号 31 から 40 の解答欄にマークしなさい。これを詳しく知っている人はほとんどいないのでは

物 質 名	化学式	劇物から除外される濃度
<u>2-イソブトキシエタノール</u>	(問題 31) 2 $C_3H_8O_2$	(問題 36) 1 15%以下
塩化水素	(問題 32) 1 HCl	(問題 37) 1 10%以下
ヒドラジーン水和物	(問題 33) 1 $H_4N_2 \cdot H_2O$	(問題 38) 2 3%以下
4-[2-(4-tert-ブチルフェニル)エトキシ]キナゾリン(別名 フェナザキン)	(問題 34) 2 $C_9H_8N_2O$	(問題 39) 2 24%以下 19.4%以下
メルカプト酢酸	(問題 35) 1 $C_2H_4O_2S$	(問題 40) 1 1%以下

2-イソブトキシエタノール $C_6H_{14}O_2$ フェナザキン $C_{20}H_{21}N_3O_2$

令和8年毒物劇物取扱者試験問題
一般実地

- 1 次の物質の漏えい時の措置として、最も適当なものを下欄から選び、その番号を薬物・実地答案用紙の問題番号 41 から 45 の解答欄にマークしなさい。

(問題 41) キシレン

(問題 42) 3 硝酸バリウム

1
(問題 43) 二硫化炭素
5

(問題 44) 2 オキシシアン化第二水銀

(問題 45) 4 エチルパラニトロフェニルチオノベンゼンホスホネイト(別名 EPN)

【下欄】

- 1 漏えいした液が多量の場合は、土砂等でその流れを止め、安全な場所に導き、液の表面を泡で覆い、できるだけ空容器に回収する。キシレン
- 2 飛散したものは空容器にできるだけ回収し、そのあとを水酸化ナトリウム、炭酸ナトリウム等の水溶液を散布して、アルカリ性(pH 11 以上)とし、さらに酸化剤(次亜塩素酸ナトリウム等)の水溶液で酸化処理を行い、多量の水で洗い流す。オキシシアン化第二水銀
- 3 飛散したものは空容器にできるだけ回収し、そのあとは硫酸ナトリウムの水溶液を用いて処理し、多量の水で洗い流す。硝酸バリウム
- 4 漏えいした液は、土砂等でその流れを止め、安全な場所に導き、空容器にできるだけ回収し、そのあとを水酸化カルシウム等の水溶液にて処理し、中性洗剤などの分散剤を使用して多量の水で洗い流す。EPN
- 5 多量に漏えいした液は、土砂等でその流れを止め、安全な場所に導き、水で覆った後、土砂等に吸着させて空容器に回収し、水封後密栓する。そのあとを多量の水で洗い流す。二硫化炭素

- 2 次の物質の性状について、最も適当なものを下から選び、その番号を薬物・実地答案用紙の問題番号 46 から 50 の解答欄にマークしなさい。

(問題 46) 水銀	
1 赤褐色の粉末、水溶液は酸性	2 白色の結晶、水溶液はアルカリ性
3 白色の固体、硝酸に可溶	4 銀白色の重い液体、塩酸に不溶
5 橙赤色の針状結晶、水にほとんど溶けない	
(問題 47) 酸化カドミウム	
1 赤褐色の粉末、水に不溶	2 黄色の結晶、酸に可溶
3 淡黄色の油状液体、水に不溶	4 無色の針状結晶、水に可溶
5 白色の固体、アンモニア水に不溶	
(問題 48) 4-メチルベンゼンスルホン酸	
1 白色の結晶性粉末、特異な臭気あり	2 無色の吸湿性の薄片、エーテルに可溶
3 無色の液体、アルコールに不溶	4 赤褐色の粉末、腐食性あり
5 淡黄色の結晶、水に可溶	
(問題 49) エチレンオキシド	
1 暗褐色の粉末、引火性あり	2 無色の液体、エーテル臭あり
3 無色の粉末、水に難溶	4 無色の針状結晶、水に極めて易溶
5 淡褐色の液体、弱いメルカプタン臭あり	
(問題 50) エピクロルヒドリン	
1 無色の液体、アセトン様の芳香あり	2 淡黄色の液体、水に難溶
3 黄色の液体、強い腐食性あり	4 赤褐色の固体、エーテルに可溶
5 無色の液体、クロロホルムに似た刺激臭あり	

3 次の物質の廃棄方法として、最も適当なものを下欄から選び、その番号を薬物・実地答案用紙の問題番号 51 から 55 の解答欄にマークしなさい。

(問題 51) 5 アセトンシアンヒドリン

(問題 52) 3 アニリン

(問題 53) 2 水酸化カリウム

(問題 54) 1 ^{ほうふつ} 硼弗化アンモニウム

(問題 55) 4 1,3-ジカルバモイルチオ-2-(N,N-ジメチルアミノ)-プロパン塩酸塩
【下欄】

1 多量の塩化カルシウム水溶液に攪拌しながら少量ずつ加え、数時間加熱攪拌する。時々、水酸化カルシウム水溶液を加え中和し、溶液が酸性を示さなくなるまで加熱し、沈殿濾過して埋立処分する。濾液は多量の水で希釈して処理する。

硼弗化アンモニウム

2 水を加えて希薄な水溶液とし、希塩酸や希硫酸等で中和させた後、多量の水で希釈して処理する。水酸化カリウム

3 可燃性溶剤とともに焼却炉の火室へ噴霧し焼却する。アニリン

4 そのまま、あるいは水に溶解して、スクラバーを具備した焼却炉の火室へ噴射し焼却する。スクラバーの洗浄液には水酸化ナトリウム水溶液を用いる。

1,3-ジカルバモイルチオ-2-(N,N-ジメチルアミノ)-プロパン塩酸塩

5 水酸化ナトリウム水溶液を加えて、アルカリ性(pH11 以上)とし、酸化剤(次亜塩素酸ナトリウム等)の水溶液を加えてCN成分を酸化分解する。CN成分を分解したのち硫酸を加え中和し、多量の水で希釈して処理する。アセトンシアンヒドリン

4 次の物質の鑑別について、最も適当なものを下欄から選び、その番号を薬物・実地答案用紙の問題番号 56 から 60 の解答欄にマークしなさい。

(問題 56) 1 過酸化水素

(問題 57) 4 トリクロル酢酸

(問題 58) 3 クロルピクリン

(問題 59) 5 四塩化炭素

(問題 60) 2 ベタナフトール

【下欄】

- 1 ヨード亜鉛からヨードを析出する。また、過マンガン酸カリウムを還元し、クロム酸塩を過クロム酸塩に変える。**過酸化水素**
- 2 水溶液に塩素水を加えると、白濁し、これに過剰のアンモニア水を加えると澄明となり、液は最初、緑色を呈し、のちに褐色に変化する。**ベタナフトール**
- 3 アルコール溶液にジメチルアニリン及びブルシンを加えて溶解し、これにブロムシアン溶液を加えると、緑色ないし赤紫色を呈する。**クロルピクリン**
- 4 アンチピリン及び水を加えて熱すれば、クロロホルム臭がする。**トリクロル酢酸**
- 5 アルコール性の水酸化カリウムと銅粉とともに煮沸すると、黄赤色の沈殿を生じる。**四塩化炭素**

4 次の物質を取り扱う際の注意事項について、最も適切なものを下欄から選び、その番号を薬物・実地答案用紙の問題番号 61 から 65 の解答欄にマークしなさい。

(問題 61) 1 ^{よう} 沃化水素酸

(問題 62) 3 塩化バリウム

(問題 63) 4 ジメチル硫酸

(問題 64) 2 ヘキサフルオロヒ酸リチウム

(問題 65) 5 トリフルオロメタンスルホン酸

【下欄】

1 大部分の金属、コンクリート等を腐食する。沃化水素酸

2 酸と接触すると有毒なフッ化水素ガスを生成する。

ヘキサフルオロヒ酸リチウム

3 多量に摂取すると嘔吐、腹痛、下痢、吐血、血便、血尿等の症状を呈する。

塩化バリウム

4 湿気および水と反応して生成した物質が、鉄等を腐食する。

ジメチル硫酸

5 水に触れると激しく反応して発熱し、酸が飛散することがあるので、霧状の水をかけ十分に希釈してから中和する。トリフルオロメタンスルホン酸